

令和5年度

PTA 活動報告

向日が丘支援学校PTA
活動日：令和5年11月3日
作成者：令和5年度本部役員

【本部】

2023 おこフェス「PTA×竹のおじさん=∞」活動報告

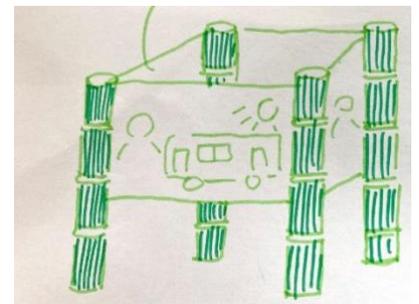
日程：7月13日（木）～11月2（木）、3日（金・祝） 場所：学校会議室2 その他

現在、解体作業、真只中の旧校舎で行われた【校舎の思い出プロジェクト】。校舎と一緒に解体される子どもたちの絵を何かの形で残せないだろうか…、乙訓ならではの竹を使って灯籠などにしてはどうか？とのPTA 役員の発想に、学校と竹のおじさんの御協力のもと、このプロジェクトが発足しました。日頃より、校外学習や学校祭で大変お世話になっている長岡京市環境の都づくり会議さん（通称：竹のおじさん）に保護者が直接関わる機会は少ないですが、向日が丘の子どもたちが普段、頼もしい「竹のおじさん」達にどのように支えていただいているか報告したいと思います。

【2023年7月13日（木）】

第1回ミーティングを学校で開催。

本部役員が簡単に描いたイメージイラストを見せながら、竹のおじさん方に助言をいただく。



【2023年7月26日（水）】

第2回ミーティングを、竹のおじさん方の作業小屋で開催。

第1回ミーティングから2週間程度、想像を上回る本格的な灯籠の枠が試作されていました。



【2023年9月28日（木）】

第3回ミーティングを学校にて開催。竹ぽっくり、竹けん玉、さらに改良を重ねられた灯籠の枠等、素敵なアイテムが続々作られていました。竹のささくれで怪我をしないように等、子どもたちの安全への配慮もさらに議論が重ねられていました。



【2023年10月30日（月）】

完成品の搬入に大きなトラックで来校してくださいました。様々な竹細工や写真を飾る美しい竹のフレームに先生、役員も終始感動していました。今回、竹で子どもたちの絵を飾れないかという要望に、どのようなポイントで制作を進めてくださったのかという質問をさせていただきました。竹のおじさんからは「子供たちがたくさんの絵を旧校舎に描いたと聞いて、いっぱい飾れる梯子のように縦に飾れるもののアイデアを出したり、子供たちも飾りに参加できるように一枚ずつのフレームも考えました。色が鮮やかな絵も多いとのことで、灯籠にして中から光を照らすとより子供たちの絵が活かされるようなものも制作しました。」と子どもたちのことを考えながら作ってくださった制作中の胸の内を伺うことができました。



【2023年11月1日（水）】

むこフェス前日、高等部の有志の生徒や生徒会のみなさん、先生方が写真のフレームの設置をしてくださいました。玄関からホール、階段を上った体育館前など、フレームの形に応じて最適な場所にセッティングいただきました。



〈正面玄関〉



〈体育館前〉



〈2階エレベーターホール前〉

【竹について】竹は事前の加工にも時間がかかるということで、油抜き、乾燥の工程をしっかりとっておくと、カビの防止、虫の予防になるそうです。今回使用されてる竹は、竹のおじさん方によって事前工程を経たものと、高等部の作業学習でもお世話になっている高野竹工さんから分けていただいた竹を用いて制作されています。



【長岡京市環境の都づくり会議 HP】 <https://kankyonomiyako.jimdofree.com>